

**平成24年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

301

施設名	伊丹市立女性・児童センター		
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の推進ならびに児童の健全育成を図るため		
指定管理者の名称	一般社団法人 すくえあ・いたみ (団体の住所又は所在地) 伊丹市安堂寺町7-179		
選定方法(公募・非公募)及び指定期間	公募	平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数の対前年比率 (単位: 98%)	
	指標の意味	今年度の施設利用者数/前年度の施設利用者数×100	
	今年度の目標値	1.05	今年度の実績値 0.98

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H20	H21	H22	H23	H24(上期)	H24(通期)
	来館者数(人)		110,280	117,766	115,678	129,246	135,542	74,687
講座開催回数(回)		182	276	294	314	303	130	285
講座参加者数(人)		5,640	6,567	6,911	8,686	8,808	2,741	7,784

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成24年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	計画(通期)		実績(通期)	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	41,811	指定管理委託料	41,811
	合計	41,811	合計	41,811
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	27,922	人件費	27,853
	維持管理経費	11,091	維持管理経費	10,946
	事業等経費	2,798	事業等経費	2,657
	合計	41,811	合計	41,456
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計-支出合計	0	収入合計-支出合計	355

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H20	H21	H22	H23	H24	H25
	市の収入		3,156	3,255	3,216	2,997	3,089
(内、使用料収入)		2,365	2,149	2,162	1,949	2,082	-
市の支出		44,544	42,903	42,855	42,734	42,494	-
(内、指定管理委託料)		41,388	41,900	41,900	41,900	41,811	-
実質経費(歳出-歳入)		41,388	39,648	39,639	39,737	39,405	-

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課意見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	指定管理ノウハウを最大限發揮し、清潔さ、保守点検、台帳整備を図り、来館者が気持ちよく又安心して利用できる維持管理をしている。また、職員一人一人が危機管理意識をもち、利用者の安心安全をモットーに運営管理している。	B	施設の維持管理については、利用者の安全安心に基づいた適切な管理業務が行われている。今後も、適切な業務実施を期待する。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		A	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員の意識や能力向上のため随時、研修を実施するほか、外部の研修にも積極的に参加し、その内容を全員に共有を図っている。また、要資格者を適材適所に配置している。	B	職員研修について、計画に基づき専門研修等にも参加し、適切に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	定期的に訓練実施するとともに、適時的確に点検し、また、情報収集できる組織体制を整えている。	A	法に沿った対応がされている。
避難訓練を実施しているか。		A	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	来館者が声をかけやすい環境と職員がその声に耳を傾ける体制を整えている。また、講座実施時には必ずアンケートを実施し、利用者の意見を十分受け止め、早期解決、課題抽出をし、サービス向上に努めている。	A	誰もが気軽に来館できるような職員体制と施設環境に心がけるとともに、サービス向上や利用者増に繋げる取組を期待する。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	計画通り随時実施している。	A	設置目的に応えるべく、事業の創意工夫を期待する。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	書類等の整備・整頓をはじめ、個人情報の守秘義務の徹底に努めている。また、ホームページ、広報については、その都度掲載し、情報公開に鋭意努めている。	B	今後も、個人情報の取扱いの徹底と、適切な管理に期待する。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	計画に基づいた運営をして適切な会計処理を行っている。	B	収支計画に基づき、適切な予算執行を期待する。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			
施設所管課総評	指定管理者業務監査を、現地調査の手法により実施。施設を巡視した結果、施設の維持管理は概ね良好で、事業運営も適切に行われている。また、利用者への対応や講座内容についても指定管理者の努力がみられる。					

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」＝当該項目での評価対象外。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果の概要

実施の有無	【アンケート実施時期】 平成25年2月～3月
有り	回答者数 36
	○施設の清掃・維持管理等について 「満足」50%、「やや満足」36%、「少し不満」11%、「不満」0%
	○職員の対応や接客態度等について 「満足」58%、「やや満足」36%、「少し不満」0%、「不満」3%
	○施設を利用した際の全般的な満足度について 「満足」28%、「やや満足」50%、「少し不満」8%、「不満」0%

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
センター備品台帳の整備	センター備品の確認及び整理が行われた